



株式会社 茨城木材相互市場



会社案内

株式会社 茨城木材相互市場

〒310-0826茨城県水戸市渋井町50番地

TEL029-221-3111

E-mail:letter@ibamoku.co.jp



◆私たちは、「パートナーシャフト経営宣言企業」です。

🌳 All for one One for all (皆は一人のために 一人は皆のために)

1968年(昭和43年)のPS(パートナーシャフト)経営を宣言。
 弊社では、企業とは、互いに欠くことのできない存在の「資本」と「労働」の双方が、新しい価値を創造する場として見つけ出した組織であり、この双方は互いに尊敬し合い、協力し合う等価のもので、さらにこの組織の中で、経営するものと働くものとの間に、信頼の厚い協力態勢を作ろうとする形で「パートナーシャフト経営」を実践しています。

ホームページは
右記QRから

<http://www.ibamoku.co.jp/>



🌳 ともに話し合い ともに気づき ともに決定し ともに行動する

弊社は、一人一人の社員が自分らしく輝いて、豊かな企業人生を過ごす(やりがい、達成感、充実感を味わう)と同時に、大切な取引先の幸福のために貢献していく(企業価値を提供していく)そんな企業文化を構築していきます。

◆私たちは、循環する資材「木」を扱う企業です。

🌳 地域の人々により良い『住環境』を提供する。

弊社では、茨城県を中心に位置する物流拠点として、住宅資材を中心に消費者に「木」に興味をもてる活動することによって地域経済と業界発展との共生に寄与することを目指しています。



◆私たちは、「森と家を“結(むすぶ)”」会社です。

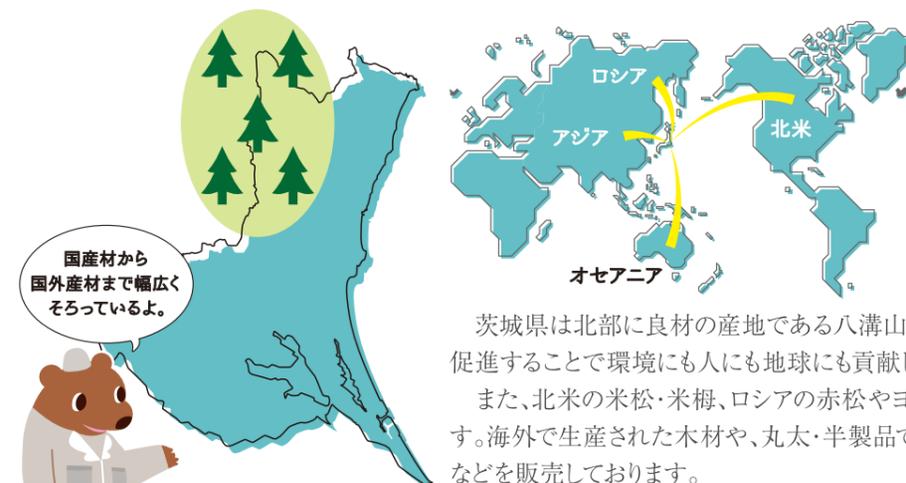
🌳 未来のために今できることを

日本の住まいは、先進国の中で最も性能が低い。それは暮らす人の健康を損ね住まいの寿命を縮めてしまっています。

私たちは各種設計サポートやセミナーを通じ住まいの高性能化のお手伝いをし住まいの長寿命化や暮らしの質の向上に貢献しています。
 また「森から家Net」事務局として地域の住まいづくりの担い手をネットワーク化しています。



🌳 茨城県産木材を中心に住宅製品の販売



茨城県は北部に良材の産地である八溝山を有しています。地元産木材の積極的な活用を促進することで環境にも人にも地球にも貢献しています。

また、北米の米松・米梅、ロシアの赤松やヨーロッパのホワイトウッドなどを取り扱っております。海外で生産された木材や、丸太・半製品で輸入された製品で、構造部分の木材や下地材などを販売しております。

🌳 今の時代の新しい木材供給のかたち



木造建築に用いる柱や梁などの継手や仕口の加工をあらかじめ機械化された工場で行います。建築現場での加工を減らすことができ、工期の短縮やコストダウン、現場廃材の削減につながっています。

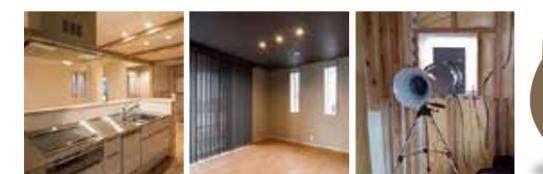
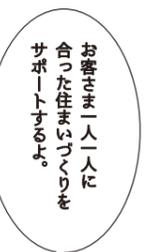
合併でプレカット工場を設立しており、業界の人手不足にも加工技術や生産性の向上で解決します。



🌳 暮らしの質を向上させる

住まいの高性能化はこれからも増々加速します。目まぐるしく変化する流行や新商品情報をいち早くキャッチし、ECOな暮らしや快適な暮らしなど要望に合った製品のご提案を通して住まいの長寿命化や省エネ化などに貢献しています。

また、女性も活躍する職場環境で細やかなサービスも可能にしています。



会社概要

COMPANY



社名	株式会社 茨城木材相互市場
設立年月日	1955年(昭和30年)4月25日
本社	茨城県水戸市渋井町50番地(〒310-0826) [TEL]029-221-3111(代表) / [E-mail]letter@ibamoku.co.jp
つくば営業所	茨城県つくば市東光台5-3 [TEL]029-847-4621(代表)
株主	県内木材業者 その他
資本金	4,000万円
主な事業内容	住宅総合資材卸売 / 建築設計事務所 / 損害保険及び生命保険代理店
役員 (2020年6月現在)	代表取締役社長 打越 芳男 代表取締役専務 大谷 知行 常務取締役 安島 和久 常務取締役 鈴木 裕二 取締役相談役 益子 壮一 取締役 岡山 善弘 取締役 皆川 正一 取締役 野上 満正 監査役 銚田 樹一 監査役 石川 忠幸
取引銀行	常陽銀行 / 東邦銀行 / 三菱UFJ銀行
主な取引先	[販売先] 県内木材建材販売店・プレカット工場など 約400社 [仕入先] 県内外製材工場・建材商社・メーカー・輸入材商社 など約270社
関連会社	・江間忠ウッドベース鹿島株式会社 ・江間忠ソレックス株式会社 ・株式会社東部NSランバー
経営理念	親切 真実
社訓	わたくしは 仕事の上で このよいわるいにとらわれず 事実を示します
経営共同体宣言	(昭和43年5月17日)

私たちは、それぞれの立場にしたがって資本もしくは労働を提供し、当社の実態を形成しているが、この関係は本来平等なものである。したがって、人間性への信頼を基盤とし、相互の立場を尊重し、共同の責任において経営すべきである。

ここにおいて、私たちは「経営共同体(パートナーシャフト経営)」体制のもとに存続することを確認し、その体制にふさわしい新しい秩序の創造にむかって、ともに努力することを宣言する。

沿革

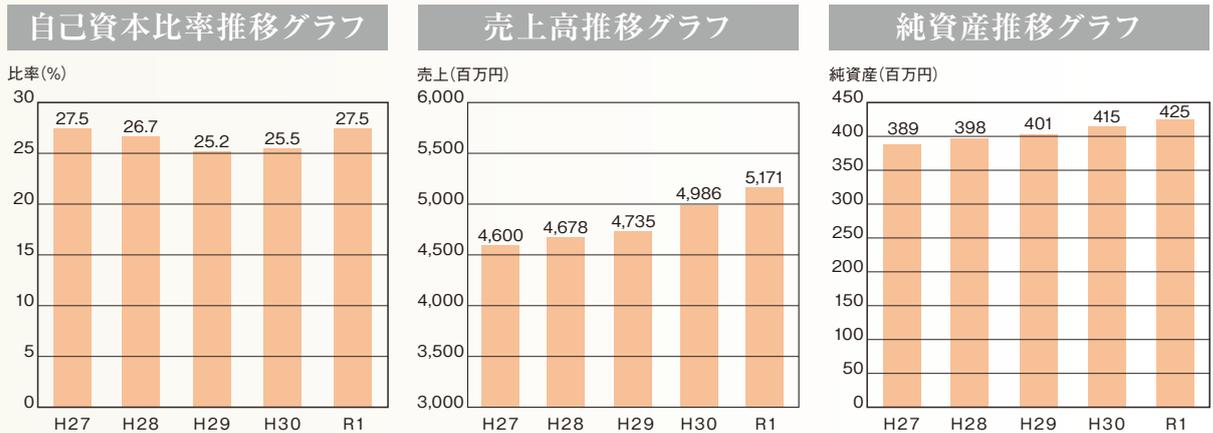
HISTORY

1955年 4月	水戸市三の丸に、株式会社水戸那珂川木材相互市場を製品市場として創業	2001年 2月	鹿嶋市にプレカット工場『江間忠ウッドベース鹿島株式会社』を合併で設立し、プレカット営業の拡充と国産材/輸入材の新物流・拠点作りをめざす
1962年 8月	社名を株式会社茨城木材相互市場に変更	2009年	構内に「ハウスぷらざ」を誘致し、取引先へのサポート体制を強化
1968年 5月	パートナーシャフト経営を宣言決議しパートナーシャフト委員会が発足	2012年	「地域型住宅ブランド化事業」の施行に伴い、「茨城・森から家Net」を設立し、事務局として地域事業者の品質向上の主導
1971年 2月	水戸市渋井町に本社新社屋新築落成し、現在地に移転	2017年	業務の効率化を目指し「全社統一システム」のソフトウェアを導入し運用を開始 製品の管理・販売拡大を図るため、構内に「乾燥木材倉庫」を新設 販売方法の多様化のため、「株式会社東部NSランバー」の設立に参加 所有不動産の有効利用の一環として、太陽光発電システムを設置
1972年 3月	日立港木材貯木場を取得し輸入材原木の安定供給体制の強化を図る新建材、サッシの取り扱い開始		
1980年 11月	つくば市東光台 株式会社東京木材相互市場内につくば営業所を開設		
1988年	日立港事務所開設		
1995年 7月	プレカット及び住宅情報部を新設し、取引先への営業支援業務を開始		

実績 PERFORMANCE

第65期(2019年4月～2020年3月)の業績は、売上高51億7,100万円(前期比3.7%増)、売上総利益4億円(同1.5%増)、経常利益は1,753万円(同26.4%減)、当期純利益は1,322万円(同16.9%減)という結果になり、おかげさまで17期連続の黒字決算を達成することができました。

人間尊重をベースとした「労使共同経営の精神」で従業員の物心両面の幸福の増幅を目指すと同時に取引先の皆様方との信頼関係を構築し「皆様方から選ばれる価値ある存在」になることを目標に取り組んで参ります。



17期連続黒字決算 住宅資材物流拠点 ハウジング情報発信基地

私たちは成長しつづけます